



# まいはーと MYはと

見つめたい  
自分の  
気持ち



## 第8回フロアカーリング大会開催!



選手宣誓



優勝おめでとうございます



6月19日(水) 村体育館において、47名が10チームに分かれ1ゲーム5セットのトーナメント方式で優勝からビリを競い合いました。

今年は僅差で勝敗が決まったり、同点で延長戦に突入したりと接戦の試合が多い大会となりました。夫婦が対戦チームとなった試合では、狙い澄ましてお互いのストーンをコートの外に出し合うなどして笑いが起きていました。



私達も「社協」を  
応援しています

当社協は住民の皆さんに会員としてご協力いただいておりますが、企業・団体の方々にも法人会員として応援していただいています。

尚、本年度もご賛同いただきました事を併せて報告し、法人会員の皆さんをご紹介します。

会津よつば農業協同組合湯川支店

合資会社 扇屋酒店

有限会社 佐野園芸

有限会社 田部塗装店

株式会社 不二コントロールズ

会津造園緑化 有限会社

有限会社 佐野自動車工業

有限会社 大八木商店

小野屋

日東ユメックス 株式会社

有限会社 あいづ総合印刷

順不同・敬称略

新規会員加入を、  
随時募集しております。

□発行□ 社会福祉法人湯川村社会福祉協議会 / 〒969-3544 福島県河沼郡湯川村大字清水田字川入 8

でんわ (0241) 27-8890・ファックス (0241) 28-1056

〈Eメールアドレス〉 yushakyo@atlas.plala.or.jp

〈ホームページ〉 http://yugawa-shakyo.or.jp

ふれあいネットワーク

「湯社協だより まい・はと」の作成経費には、共同募金配分を使用させていただいております。

## 役員紹介

(理事7名・監事2名)

本会の役員の改選がありましたので、報告並びに紹介をいたします。

地域社会福祉向上を目指し、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

任期 令和元年6月24日～令和3年度定時評議員会終結時



理事(新任)

芦澤 保彦

(笠ノ目)

理事(新任)

常法寺 萬人

(下樽川)

理事(再任)

兼子 奈緒美

(勝常)

理事(新任)

小沢 晶利

(亀ヶ代)

監事(新任)

佐藤 克己

(堂畑)

監事(新任)

鈴木 奈保美

(田中)

副会長(再任)

高羽 伊一郎

(上田谷地)

会長(再任)

一条 秀人

(堂畑)

常務理事(新任)

渡部 正美

(高瀬)

※ 尚、評議員につきましては次号にてご紹介させていただきます。

# \*\*\* デイサービスセンターだより \*\*\*

## 御殿場公園内しょうぶ見学に行ってきました! (笑)

利用者の皆さんが待ちに待った園外活動。教員研修生の皆様の御協力もあり、しょうぶの花の見学と道の駅に行く事ができました。皆さん、とても喜んでくださり、とても良い思い出となりました!



### 避難訓練を行いました!

6月20日に地震を想定した避難訓練を行いました。  
利用者の皆様と協力し、無事に訓練を行う事ができました。  
訓練終了後は皆様と元気に歌を歌って楽しみました!



※随時、見学やレクリエーション体験を受け付けております。お気軽にお越しください。

湯川村デイサービスセンター 電話 0241-28-1588

～ひとりの「ちょっと」が地域の力に～

## みんなの力を集結する取り組み「生活支援体制整備事業」始まる!

### 「生活支援体制整備事業とは」

生活支援体制整備事業は、いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けるために、助け合い・支え合いの地域づくりを進める事業です。

今後、我が国では給食に高齢化が進行し、団塊の世代の方が75歳以上になる2025年には、今以上にひとり暮らしの世帯や支援を必要とする高齢者が増加することが予想されています。

そのような中、高齢者の方が住み慣れた地域の中で安心して過ごしていくためには、高齢者の方がなるべく元気でいていただくことや地域での助け合いが必要とされています。

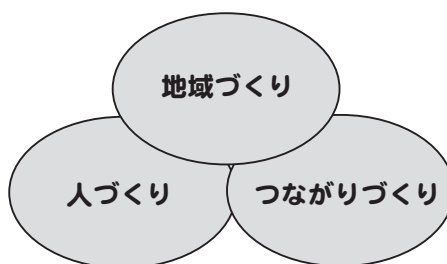
その地域における助け合い・支え合い活動を「地域の視点で広げてみよう!」という取り組みで、「協議体」と「生活支援コーディネーター」がその推進役を担います。湯川村社会福祉協議会では、平成29年度より湯川村から委託を受けてこの取り組みを開始しています。

## ～ 支え上手・支えられ上手を増やします ～

### 《生活の困りごと》

- ★足腰が弱って来て、掃除が大変
- ★店が遠く、重い物持てない  
買い物に行けない

→ 今後、このような困りごとが増える可能性が…



高齢者の社会参加による  
介護予防へ!

### 《支え合いづくり》

- ★ 元気な高齢者の参加
- ★ 地域の方の協力
- ★ 若い世代の参加
- ★ 住民一人ひとりの参加・協力など

→5年後 10年後の住みよいまちづくりを考えます!

地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます!

## みなさん、毎日の生活の中で、「困った」と思ったことはありますか?

- 高いところの物がとれない。●背中に湿布を貼りたいが、うまく貼れない。●缶のプルタブが開けられない。●ペットボトルのふたが開けられない。●近所のお茶飲みがみんないなくなってしまった。●地区の集まりに参加したいが、足腰が弱り、集会場まで行けない。●買い物に行っても、買った物を持って帰るのがつらい。●ストーブ等の灯油入れができない。●戸棚の棚が外れてしまった。業者を頼むほどではないんだけど…。●文書が届くが、何度読んでも内容がよくわからない。●自分の地区内は何とか歩いて行けるが、隣の地区の人のところへ行くのができない。タクシーを頼むのもどうか…。●地区内に店がなくなり、ちょっとしたものを買うことができなくなった。●出かける時に、家にいるおばあさんが心配。元気なんだけど、高齢なので…。●ごみ置き場まで遠くて出すのが大変。特に冬期間は。●冬期間の除雪 ●空き家の草がひどい。

自分が「困った」時に、「助けて」と言えますか?また、身近に「助けてくれる人」はいますか?